

地学時事

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2011-09-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00006129

地 学 時 事

ソ連の3人乗り宇宙船ウォスホート1号が10月12日、打上げられた。これで月世界旅行も全く時間の問題となったようである。宇宙科学の未来は果しなく広がっていく。

x

x

国連の手によって「アジア・ルート」の建設がいよいよ始められる。わが国もこの大事業に一役買って出たようであるが、この工事が完了すればまさに「夢の道路」がアジア大陸に出現することになる。この道路は未開の地域をかなり通るので、予備調査の際には、地質学的にも興味ある報告がなされるにちがいない。

x

x

今年の北海道の冷害は相当ひどいものらしい。政府の農業政策の貧困なこと、農業構造の問題等、いろいろ原因は挙げられようが、やはりなんといっても気象の長期予報といったものが不十分であったのではなからうか。長期予報の本格的な研究が待たれる。

x

x

10月、静大地学教室は桐谷文雄先生をお迎えした。先生が現在受けもっておられる「応用地質学」の講義は、先生が電源開発KKに居られた関係もあって、その豊富な経験談やウィットは学生の間になかなか人気がある。先生と一緒にこれから楽しくやっていきたいと思う。

x

x

静岡大学の文理学部は来年度から、人文学部と改められ、新たに理学部が設けられる。もっとも、理学部の新設とはいっても、現在の理学科を充実し発展させたものに他ならない。が、ともかく、来年度から相当数の学生が入ってくることになる。設備等まだかなり不十分な点があるようだが、早く善処しなければなるまい。

(文理3年 K. Y記)